

令和六年度

入学式 式辞

式辞

校庭の桜の花が開き始め、手良の里に春がや
つてきました。

十三名の新一年生のみなさん、ご入学お
めでとうございます。今日からみなさん
は、手良小学校の仲間入りです。みなさ
んが入学してくるのを手良小学校のお兄
さんお姉さん、そして先生達もずっと楽
しみにしていました。

これから校長先生が、ひとりひとりの名
前を呼ぶので、元気に「はい。」と答えて
くださいね。

羽場 滲音（はば みおん）さん

中村 陽太（なかむら ひなた）さん

三石 朝陽（みついし あさひ）さん

酒井 建（さかい たける）さん

大崎 千晴（おおさき ちはる）さん

戸枝 瑞月（とえだ みづき）さん

向山歩辰(むかいやま あゆた)さん

小林栞奈(こばやし かな)さん

三澤実桜(みさわ みお)さん

城倉理夢(じょうくら りむ)さん

北原源太(きたはら げんた)さん

有賀千隼(あるが ちはや)さん

名和拓未(なわ たくみ)さん

みなさん、とても上手に返事ができましたね。ありがとうございます。

皆さんには、この学校でたくさんのお友達や先生方と過ごし、今よりもさらに「よい子」になつてほしいと校長先生は思っています。そのために校長先生と「よい子」の約束をしましょう。

「よい子」の「よ」は、よく学びよく遊ぶの「よ」です。教室ではたくさんのお勉強をします。皆さんが「もっとやりたいな」「もっと知りたいな」という勉強がたくさんあります。先生のお話をよく聞いてしっかりと勉強してください。そして、休み時間には校庭や体育館でお友達と元気よく遊んでください。

「よい子」の「い」は命の「い」です。一つしかない自分の命を大切にしてください。そして、お友達の命も大切にできる人になつてください。人を傷

つけないこと、人に優しくできること、そして、登校や下校の時に交通ルールを守ること、命を大切にすることです。

「よい子」の「こ」は言葉の「こ」です。言葉は自分の考えたことや感じたことを相手に伝えるためにとても大切なものです。しかし、使い方を間違えると友達を傷つける道具にもなってしまう。「ありがとう」「ごめんね」「おはようございます」と正しい言葉、そして美しい言葉を使う人になつてください。

このよい子の三つの約束をしつかりと守って立派な手良小学校の一年生になれるように頑張ります。

保護者の皆様。本日はお子様のご入学、誠にめでとうございます。今日からは私たち教職員が責任をもつてお子様をお預かりします。不安や心配なことがあります。なんなりとお伝えください。そして、保護者の皆様と一緒にお子様の成長を喜び合える私たちであることを約束いたします。

終わりにりましたが、ご来賓の皆様、本日はご多用のところを一年生の入学を共に祝っていただきますこと、誠にありがとうございます。

手良地域の宝である子ども達が毎日笑顔で学校生活を送りながら、手良を愛し、誇りに思えるような教育に尽力して参りたいと思います。どうか変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

それでは一年生の皆さん、明日から元気に学校へ来ててください。

令和六年四月四日

伊那市立手良小学校長

佐々木英明